

エネルギー環境教育のひろば

北海道エネルギー環境教育研究委員会
広報部会
2014.7.16発行
第2号



平成26年度総会開催

平成二十六年五月二十四日（土）ホテルライフォート札幌を会場に平成二十六年年度の総会が五十名余りの会員や各支部、来賓が参加し、盛大に開催された。山本広報部会長の司会により委員長の挨拶、平成二十六年年度の役員・顧問・理事の紹介があり、その後平成

二十五年活動報告、平成二十六年活動計画について報告があった。

引き続き講演では、「シェール革命とそのドミノ効果」と題して三菱総合研究所のダニエル・ウォルター氏・中原豊氏より、シェールガス開発における世界への影響についてなど、興味深いお話をいただいた。

シェール革命とドミノ効果

はじめに中原氏より、非在来型の一つであるシェールガスの概要についてお話をいただいたので、シェールガスについて基本情報を理解することができた。

その後、ダニエル・ウォルター氏からは、大きく六つシェールガス革命が世の中に起こしている影響についてご講演をいただいた。

シェールガスを採掘する技術革新が進んだことで、ガスの採

掘量が大幅に増えてきたこと。それにともなつて、米国内の石油生産が伸びていることや欧州諸国への石炭の輸出増加、米国内の原子力発電所の建設に大きな影響がでていることを世界的規模の大きな視点でお話していただいた。

また、世界のエネルギー事情が変わってくるのが、世界の平和にもつながっていることなど大変興味深いお話もしていただいた。流暢な日本語で話していたので、時間も忘れて楽しい時間を過ごすことができた。



をいただき、深く感謝申し上げます。

先の東日本大震災以降、エネルギー環境問題は、これまでに私たちにとって身近な問題となっており、これからの世の中を支える子どもたちに正しい情報を伝える、確かな判断力を育むために、本研究委員会に寄せられる期待は大きなものがあると感じております。

平成十四年の創立以来、教科校種の枠を越え、研究を進めてまいりました本委員会の八代委員長を努めることとなり、責務の大きさを痛感しております。

さて、昨年度開催いたしました第五回研究大会にあたりましては、会員の皆様はもちらんのこと、多くの関係団体・関係機関の皆様からのご支援

これまでの研修を通して様々な施設を見学し、多くの方々とお会いしました。そこで感じたことは、それぞれの分野で多くの専門家の皆さんが真剣にエネルギーと環境の事を考えているという、本当に当たり前の事でした。



昨今は、ある出来事の一面だけを捉え白か黒かを論じる場面が増えていくように感じますが、そのような風潮はとも危ういことのように感じます。子どもたちには溢れる情報を的確にかつ多面的にとらえ、正しく判断できるように

- 北海道エネルギー環境教育研究会新役員紹介
- 「委員長」 本間 玲 札幌稲積中学校
 - 「幹事長」 榎並典昭 札幌西陵中教頭
 - 「幹事」
 - 開発部会長 小池千秋 札幌西岡北中校長
 - 研究部会長 清水禎一 札幌手稲西中校長
 - 広報部会長 山本 豊 札幌寒南小校長
 - 高校代表 前川 洋 札幌西高等学校長
 - 大学代表 杉山憲一郎 北大名誉教授
 - 「理事」
 - 新井弘通 札幌元町北小校長
 - 源裕美子 札幌手稲中央小教頭
 - 中島啓子 札幌二条小校長
 - 山崎俊宏 札幌栄西小校長
 - 小池千秋 札幌西岡北中校長
 - 中谷広一 札幌西野第二小校長
 - 南 博 札幌月寒中校長
 - 榎並典昭 札幌西陵中教頭
 - 鹿野内憲一 札幌北野中校長
 - 青柳明典 札幌北栄中校長
 - 佐々木晃一郎 札幌新川中校長
 - 奈良林直 北大大学院教授
 - 鈴木洋美 北斗市大野小校長
 - 鐘ヶ江義道 旭川東光小校長
 - 松田 洋一 釧路美原中校長

部会報告

【研究部会】

○エネルギー環境教育に関する研究計画の推進と委員会発足当時から第5回研究大会までの本委員会の歩みと、これからのエネルギー環境教育の在り方の展望についてのまとめとその発信

○勉強会の運営

○授業実践交流会の企画・実施

【開発部会】

○道内視察の企画立案

道南方面（北斗大会に合わせ）十一月六日〜八日に実施予定。

○マップ整備

整備したマップのHP掲載。
既存マップのチェック、伊達発電所のマップ作成。

○人材・教材バンク整備

実践例のHP掲載、札幌大会指導演、教材等のHP掲載。

【広報部会】

○広報紙「ひろば」年三回発行。会員、札幌市内小中高各学校・全道への発信。エネルギー環境教育の普及を図る。

○全体研修会企画運営平成二十七年二月十四日（土）開催。研究成果の交流や基礎基本を学ぶ機会となるよう計画予定。



平成26年度総会

支部活動計画

【道南支部】

かけがえのない自然環境を守り、エネルギー環境問題を自らの問題として考え主体的に学び

行動する子どもの育成を研究主題に社会・理科・特別活動・総合で授業研究を行う。また、ガスの副読本を活用し、エネルギー環境教育の現職研修を行うていく。

【旭川支部】

支部の研修会を開催する。各校種の理科研や生活科・総合的な学習教育連盟と連携し十月に行われる研究大会に参加。また、家庭科教育連盟とも連携・協力し、研究大会に向けて準備を進めていく。

【道東支部】

北海道エネルギー環境教育研究委員会の勉強会や全体研修会への積極的参加により、各支部活動との連携を行っていく。また、支部広報誌「エネルギー環境教育だより」の発行や「エネルギー環境教育のひろば」を配布することで、組織拡大や情報の共有を行っていく。十一月には、北海道電力釧路支店と共催

で施設見学会と合わせて公開授業研究会を開催する。

道南大会概要

「生きる力」を培うエネルギー環境教育の実践・持続可能な社会をめざし、主体的に学び、行動する子供の育成を研究主題に、北海道エネルギー環境教育研究委員会道南支部研究大会を北斗市立大野小学校にて、十一月七日（金）十時半より開催します。

公開授業は、「放射線教育と食育」をテーマに全校児童が体育館に集まり、北斗市の栄養教育が中心となって、特別活動の全校集会を行います。



授業後のランチタイムでは、北斗市の旬の食材をふんだんに使ったランチバイキングを開催します。

講演は、北海道教育大学教授 鶴飼 光子氏をお招きしてご講演いただきます。多くの方々のご参加をお待ちしています。

新規会員登録

北海道エネルギー環境教育委員会に入り、一緒にエネルギー環境教育について学びませんか。詳しくは、事務局までお問い合わせください。

北海道エネルギー環境教育研究委員会
連絡先

北海道エナジートーク21
札幌市中央区北1条西5丁目
北1条三井ビル2F

Web. address
http://www.enetal.k21.gr.jp
TEL-011(251)9710
FAX-011(251)3974